

議会 だより



第11号

平成28年7月12日
発行

6月15日にトヨタ白川郷自然学校「森の散歩道コース」において、最新ドイツ式健康ウォーキングに19名の村民が体験しました。

CONTENTS

4月議会臨時会・6月議会定例会…2～6	白川郷バスターミナルについて ……………13
6月定例会 一般質問 ……………7～12	譲ります。譲ってください。 ……………13
議会の予定……………7～9	歴史のとびら ……………14
ふれあい懇談会開催のご案内 ……………10・11	議会探検隊募集……………14
議会活動実績がまとまりました。……12	編集後記……………14



白川村
shirakawa village

議会 広報

4月の臨時議会は、平成28年4月18日(月)に開催し、平成28年度補正予算、契約の締結を慎重に審議し原案のとおり可決しました。

◆4月議会臨時会

平成28年度補正予算(1件)

◎白川村一般会計補正予算(第1号)

補正額 1,595千円

(補正後、3,012,595千円)

〔歳入〕

※主な内容(100万円以上)

県支出金

▼林道改良事業費及び林道点検診断業務費1,500千円を増額しました。

〔歳出〕

※主な内容(100万円以上)

農林水産業費

▼林道改良事業1,468千円を増額しました。



増設中の白川クリーンセンター

商工費

▼宿泊施設計画予定地造成に伴う測量設計業務委託費4,500千円を増額しました。

予備費

▼歳入歳出額の調整のため4,899千円を減額しました。

契約の締結(1件)

工事請負契約

◎白川クリーンセンター

曝気装置更新工事

71,928,000円

名古屋市中区栄3丁目17番12号

株式会社

日立製作所中部支社

◆6月議会定例会

議会報告(4件)

◎平成27年度飯島観光開発(株)の経営状況報告

対前年度比11%増の過去最高売上高となった報告を受けました。

◎平成27年度白川村継続費(※)繰越計算書(公共下水道特別会計)の報告

特定環境保全公共下水道事業(白川クリーンセンター)を2ヵ年計画(H27~28年)で実施するため、116,800千円をH28年度に継続費として繰越を行った報告を受けました。

◎平成27年度白川村繰越明許費
 (※)繰越計算書(一般会計)
 の報告

一般会計の9事業181, 207千円を平成27年度から平成28年度に繰越を行った報告を受けました。

◎平成27年度白川村繰越明許費
 繰越計算書(公共下水道特別
 会計)の報告

公共下水道特別会計の1事業152,330千円を平成27年度から平成28年度に繰越を行った報告を受けました。

*継続費とは…

数年度にわたる事業につき、あらかじめ議会の議決を得ておき、変更を加える場合のほか、会計年度ごとの議決を必要とせずに支出される経費。

*繰越明許とは…

地方自治法で認められている歳出予算の繰越制度。

歳出予算のうち経費の性質上または予算成立後、事情によって年度内に支出が終らないと見込まれるものをあらかじめ議会の議決を得ておいて翌年度に繰越して支出できる

ようにする制度。

専決処分

◎白川村税条例等の一部を改正
 する条例の専決処分

▼地方税法等の改正が平成28年3月31日に公布されたことに伴う専決処分

条例の制定(1件)

◎白川郷バスターミナルの設置
 及び管理に関する条例の制定

▼白川郷バスターミナルの整備に伴い条例を制定しました

条例の一部改正(1件)

◎白川郷民俗館の設置及び管理
 に関する条例の一部改正

▼施設管理を村直営とするため条例を改正しました。

平成28年度補正予算(8件)

◎白川村一般会計補正予算
 (第2号)

補正額 471,685千円増額
 (補正後、3,493,280千円)
 【歳入】

※主な内容(100万円以上)

村税

▼平成28年度課税額及び滞納繰越額の確定により12,702千円を増額しました。

国庫支出金

▼(教育費)文化庁補助事業の不採択などで14,825千円を減額しました。

▼(総務費)旧平瀬小学校舎再生活用事業費の確定などで36,176千円を減額しました。

県支出金

▼(商工費)魅力ある観光地域づくり推進事業に1,000千円を増額しました。

▼(教育費)全国レクリエーション大会に向けた施設整備に1,000千円を増額しました。

財産収入

▼(財産売却収入)企業(宿泊施設)誘致に係る建設予定地売却収入93,000千円を増額しました。

繰入金

▼(財政調整基金繰入金)平成

27年度決算に伴う繰越額が確定し財源が確保できたことにより110,000千円を減額しました。

繰越金

▼平成27年度決算に伴う繰越額の確定により359,932千円を増額しました。

諸収入

▼(雑入)コミュニティー助成金及び文化芸術振興費補助金の確定により32,823千円を増額しました。

村債

▼(総務債)旧平瀬小学校舎再生活用事業過疎債20,000千円増額しました。

▼(消防債)高規格救急自動車導入事業過疎債1,500千円を増額しました。

【歳出】

※主な内容(100万円以上)

議会費

▼議会視察研修費の予算組替など6,553千円を減額しました。



戸ヶ野分譲住宅

総務費

▼一般経費として、総務人件費7,065千円を減額しました。
▼財産管理費として、分譲住宅地返還金3,724千円、電算管理経費1,240千円を増額しました。

民生費

▼財政調整基金費として、平成27年度決算に伴う基金積立金171,000千円を増額しました。
▼企画費として、地域おこし協力隊事業3,886千円、飛騨地域移住定住促進連携事業1,200千円を減額し、国際交流事業7,040千円を増額しました。

▼社会福祉総務費として、人件費1,317千円を増額しました。
▼児童福祉総務費として、人件費4,331千円を減額し、児童福祉総務一般経費1,776千円を増額しました。
▼児童福祉施設費として、全国レクリエーション大会に向けた施設整備費4,769千円及び広域入所委託事業2,415千円を増額しました。



グランドゴルフを楽しむ皆さん

衛生費

▼国保直診勘定特別会計繰出金計21,715千円を増額しました。
▼簡易水道特別会計繰出金1,944千円を増額しました。

商工費

▼商工総務費として、人件費10,143千円を増額しました。



完成が待たれる白川郷バスターミナル

▼商工業振興費として、企業誘致対策関連経費138,889千円を増額しました。
▼観光費として、白弓スキー場特別会計繰出金2,085千円、飛騨地域観光協議会負担金事業2,100千円を減額し、観光一般経費1,000千円、村内観光施設トイレ管理事業2,140千円、地区外合掌家屋保存事業1,267千円、荻町地区バスターミナル整備事業1,060千円を増額しました。



白川出張所 救急自動車

土木費

- ▼道路新設改良費として、県単改良事業1,700千円、社会資本整備総合交付金事業12,468千円を増額しました。
- ▼河川総務費として、普通河川臨時経費1,650千円を増額しました。
- ▼公共下水道費として、公共下水道特別会計繰出金1,17

8千円を増額しました。

消防費

- ▼常備消防費として、高規格救急自動車導入事業34,512千円を減額し、常備消防一般経費26,046千円を増額しました。
- ▼消防施設費として、消防施設管理経費1,128千円を増額しました。

教育費

- ▼事務局費として、白川郷学園ITC整備事業1,371千円、中学校施設整備事業1,200千円を増額しました。
- ▼公民館費として、コミュニティ助成事業2,500千円を増額しました。
- ▼文化財保護費として、世界遺産合掌造り集落保存基金積立事業1,905千円、文化遺産活用観光マネージメント事業14,035千円を減額し、荻町地区伝建保存臨時経費1,442千円を増額しました。

予備費

- ▼予備費14,377千円を増額しました。

◎白川村国民健康保険特別会計

補正予算(第1号)

○事業勘定の部

- 補正額 6,709千円増額
- (補正後、218,109千円)
- 【歳入】
- ※主な内容(100万円以上)

繰越金

- ▼平成27年度決算に伴う繰越額の確定により6,664千円を増額しました。

【歳出】

- ※主な内容(100万円以上)
- 予備費

- ▼6,162千円を増額しました。

○直診勘定の部

- 補正額 19,374千円減額
- (補正後、189,774千円)
- 【歳入】
- ※主な内容(100万円以上)



改修が完了した旧遠山住宅

繰入金

▼一般会計繰入金21,700千円を増額しました。

繰越金

▼平成27年度決算に伴う繰越額の確定により2,317千円を減額しました。

【歳出】

※主な内容(100万円以上)

総務費

▼医師住宅新築事業及び新平瀬診療所整備事業19,294千円を増額しました。

◎白川村簡易水道特別会計

補正予算(第1号)

補正額 2,301千円増額

(補正後、58,101千円)

【歳入】

※主な内容(100万円以上)

使用料及び手数料

▼未収繰越金の確定により1,041千円を増額しました。

繰入金

▼一般会計繰入金1,944千円を増額しました。

【歳出】

※主な内容(100万円以上)

総務費

▼水道施設修繕料2,000千円を増額しました。

◎白川村温泉開発特別会計

補正予算(第1号)

補正額 増減なし

(補正後、65,130千円)

【歳入】

※主な内容(100万円以上)

繰越金

▼平成27年度決算に伴う繰越額の確定により1,139千円を減額しました。

◎白川村白弓スキー場特別会計

補正予算(第1号)

補正額 増減なし

(補正後、17,900千円)

【歳入】

※主な内容(100万円以上)

繰入金

▼一般会計繰入金2,085千円を増額しました。

繰越金

▼平成27年度決算に伴う繰越額の確定により1,885千円を増額しました。

◎白川村公共下水道特別会計

補正予算(第1号)

補正額 24,100千円増額

(補正後、291,320千円)

【歳入】

※主な内容(100万円以上)

繰入金

▼一般会計繰入金1,178千円を増額しました。

繰越金

▼平成27年度決算に伴う繰越額21,982千円を増額しました。

【歳出】

※主な内容(100万円以上)

総務費

▼下水道人件費及び下水道施設修繕費1,355千円を増額しました。

予備費

▼繰越事業充当財源により22,

745千円を増額しました。

◎白川村介護保険特別会計

補正予算(第1号)

補正額 546千円減額

(補正後、2,854千円)

○サービス事業勘定の部

○保健事業勘定の部

補正額 18,439円増額

(補正後、216,939千円)

【歳入】

※主な内容(100万円以上)

繰越金

▼平成27年度決算に伴う繰越額18,331千円を増額しました。

【歳出】

※主な内容(100万円以上)

予備費

▼予備費18,439千円を増額しました。

◎白川村後期高齢者医療特別会計

補正予算(第1号)

補正額 25千円増額

(補正後、29,925千円)



大田 貢 議員

魅力ある地域で
あり続ける為に必要なこと

Q 世界遺産地内の公共駐車場料金の見直しと、使途について

A 平成27年度の臨時駐車場を含む公共駐車場の利用台数は、普通車187,695台、大型車25,725台と、多くの観光客の皆様にご利用頂いております。議員お尋ねの駐車料金の見直しについては、村としては消費税10%の増税時期に合わせることを検討しておりますが、国の消費税に対する方針の変更や、今年10月からの白川郷バスターミナル開業ということもあり、来年4月より値上げの方向で検討を進めております。また、議員よりご指摘を頂いた増

収分の使途については、世界遺産保存財団の活動等がしっかりと進められていることもあり、近い将来必要となるせせらぎ駐車場の舗装を中心とした大規模改修にも目配りしつつ、村としては増収になった部分について、一般財源として村民の暮らしに役立てて行けるよう検討を進めて参ります。

答弁者

成原村長
岩本観光振興課長
向教育委員会事務局長

Q 白山白川郷ホワイトロードの利用に関する付加価値を高めたい

A 昨年「白山スーパー林道」からの名称変更とともに、

利用料金が約半額となった「白山白川郷ホワイトロード」は、両県に係わる地域の活性化を願い実現されました。石川県側の「温泉に泊まって片道無料」キャンペーンは、平成21年から行われていますが、割引料金部分は、石川県60%、地元市20%、白山山麓から加賀温泉郷までの旅館組合20%の拠出をもって財源としております。「飛騨に泊まって半額優待」は、岐阜県が主体となった昨年のみのもので、村としては、恒常的な優待が出来ないか地元の皆様と協議を進めておりますが、ホワイトロードを通過する利用者が少なく、サービ스에 充てる為の負担金に理解を得られないのが現状です。現在、石川県料金所において、しらみずの湯と民家の割引クーポンを置いてありますが、より魅力的に感じて頂けるよう、関係皆様と協議を重ねて参ります。

答弁者

成原村長
岩本観光振興課長

行事	出席者
1日(水) 森林管理署、高山土木事務所 飛騨農林事務所 要望	全議員
4日(土) 白山白川郷ホワイトロード開通式	正副議長
7日(火) 白山山開き	正副議長 新合議員
9日(木) 東海北陸自動車道建設連絡協議会 定期総会	議長
10日(金) 議員懇談会 議会運営委員会	全議員
12日(日) 白川村消防操法大会	全議員
21日(火) 第2回議会定例会(初日)	全議員
23日(木) 大野建設業組合総会	議長
24日(金) 飛騨農業協同組合総会	議長
28日(火) 例月出納検査	高桑監査 委員
30日(木) 第2回議会定例会(最終日)	全議員



高桑 徹司 議員

Q 地域要望に対する村の取組について

A 昨年9月11日の区長会において、土木事業等の要望取りまとめを致しました。6地区から継続要望50件、新規要望31件がありました。これら要望の中で事業化を進めているものは、戸島小水力発電事業（県営中山間事業）、村道飯島・大溝幅線道路改良事業他2件（社会資本交付金事業）で、今年度の実施及び実施予定のものは、荻町西側護岸の崩落防止、鳩谷地区共同墓地裏法面落石防護工他4件となっております。議員からご指摘のあった、旧平瀬保育園跡地へ上がる階段手すりの設置については、防災避難路としての安全確保の観点から、村として対応します。小集落への出入り口に設置

必要とされる事を
実現してほしい！
願いは届く？

する案内標識については、場合によっては情報提供とも取れる為、住民の皆様のご意見を聞いて対応して参ります。

答弁者

成原村長
水野総務課長
谷藤基盤整備課長

Q 東北北陸道飛騨白川パーキングエリアの活用について

A 村では、移住定住の促進と企業誘致を軸とした、雇用の創出に力を注いで参りました。その先駆的存在として、米粉を原料とした米粉パンの製造販売の会社として鳩工房が設立されました。今回の飛騨白川PAは、日本道路機構が土地の所有者であり、そこから中日本エクシス(株)が借用し、鳩工房が売り上げの中から利用料を収める方法で



飛騨白川パーキングエリア

運営されて来ました。今回、地域からの要望と高速道路の運営側から、日本道路機構から村が直接借りるという案をご提示頂きました。仮設店舗本体や、電気工事・上下水工事等において担当者を交え、現地視察等の課題はありますが、協議を重ねながら前向きに取り組みたいと考えます。また、大規模地震等が発生した際の、村民と観光客用の災害備蓄施設を併用した店舗建設について、議員から併せてご提案を頂いた件につきましても、精査しながら対応の検討をして参りたいと思えます。

答弁者

成原村長
板谷副村長

7月 行事予定

日付	行事	出席者
6日(水)	白川村奨学資金給付生選考委員会	川田総長
11日(月)	議員懇談会 飛騨農業共済事務組合議会	全議員 議長、川田総長
12日(火)	岐阜県町村議会議長会 監査 宮崎市議会行政視察	議長 高桑広報 委員長
13日(水)	議会広報クリニック 福島県飯館村訪問	高桑、大田忠 正副議長
14日(木)	福島県飯館村訪問	正副議長
15日(金)	福島県飯館村訪問	正副議長
21日(木)	リニア中央新幹線建設促進 岐阜県期成同盟会定期総会	議長
22日(金)	岐阜県議会総務委員会行政視察	高桑広報 委員長
23日(土)	白川村政経同友会	議長
29日(金)	南砺市・白川村議会交流懇談会	全議員



総合文化交流施設

総合文化交流施設の利用についてご提出いただいたとおりですが、白川村商工会の意志が基本と考
えております。制度上の事を含め、村としても上
部機関等と協議を必要とする部分はありませんが、
私見ではありますが、「良い方向に向かえば良い」と
考えております。また、
移転候補となつておりま
す総合文化交流
施設の一部分
は、条例上資
料室となつて
おります。旧
平瀬小学校の
改修に伴い図
書や資料が移
動となるの
で、公共施設
の有効活用と
するならば、
実現に向けて
最大限の努力
を致します。
また、議員か



交流施設 資料室

らご指摘のあった、現在の白川村商工会の事務所
建屋補修工事については、
車庫等での利用を続ける
為、移転の有無に係わら
ず実施致します。何度も
申し上げますが、制度上
の問題等が予見されるの
で、上部機関と協議し慎
重に進めて参ります。

答弁者

成原村長

倉教育長

板谷副村長

Q

A

白川村商工会の事務所
移転・改修について

議員からご指摘のとおり、
過去において商工会の事
務所移転及び新築のお話
は過去にも幾つもありま
した。まだ正式な文書と
して、白川村商工会から



上手 英二 議員

ここで、ようやく
落ち着けるのか？教えて！

8月

行事予定

行事	出席者
1日(月) 東京陳情 東海北陸自動車道 建設促進同盟会総会	全議員 議長
2日(火) 東京陳情	全議員
3日(水) 東京陳情	全議員
9日(火) (予定)議員懇談会	全議員
10日(水) 一般国道304号道路整備 促進期成同盟会総会	議長
14日(日) 白川村成人式	全議員
19日(金) 岐阜県町村議会議長会評議員会	議長
22日(月) 決算審査	高桑監査 委員
24日(水) 岐阜県議会土木委員会視察 決算審査	全議員 高桑監査委員
25日(木) 議会と村民のふれあい懇談会 決算審査	全議員 高桑監査委員
26日(金) 関市・白川村議会交流懇談会	全議員
30日(火) 決算審査	高桑監査 委員



大田 忠広 議員

まいったなし！
目の前の課題への対策

Q 村が進める企業誘致の進捗状況について

A 企業誘致については、私が村長就任以降特に力を注いできた分野です。しかし、企業誘致は全国で行われており白川村とのマッチングは、簡単ではないのが実情です。現在、具体化している誘致は、来年度に着工を目指す養豚場と、平成30年の開業を目指すホテル事業となります。人口減少や雇用創出の手段として、生産加工販売（消費）を一貫して行える村づくりを確立し、観光消費額をより多くする為に、現在の営業者の皆さまの活性化も図りながら、進めて参ります。また、あまりに急激な環境の変化が起こることのないよう、ホテルについては私の任期中において、現在進めております共立メンテナンス(株)のみに、留めておきたいと考えております。

答弁者

成原村長

Q 白川郷ライトアップ開催に向けての課題解決の状況は？

A 白川郷の冬の風物詩として、世界的に知られるようになってきた事で、特に外国人と自家用車(レンタカー含む)が増し、警察当局からも指導を受ける事態となりました。村としても対応策を整えるのが急務であると認識しております。村の顧問弁護士とも相談をした中で、3つの改善策を上げました。1つ目は、ライトアップの主催を、来年法人化を目指す白川郷観光協会として、実施主体を夜間照明実行委員会にすることにより、訴訟問題等への対応強化。そして夜間照明実行委員会への負担を軽減すること。2つ目は、イベント保険の内容変更を行い、賠償金額を上げること。3つ目は、来訪者の抑制です。これについては、様々な考え方がありますが、来訪者の安全と満足度の確保。実行委員皆様の負担軽減と、村への経済効果を高い水準で求めて行けるよう対応

して参りたいと考えております。

答弁者

成原村長

岩本観光振興課長

Q ふるさと納税のクラウドファンディング等、積極的な活用について

A 現在のふるさと納税のあり方については、本質と乖離した納税制度となっており、私見としては、あまり良い現状でないと思っております。質問のクラウドファンディングについては、世界で注目されている手法で、群衆(クラウド)と資金調達(ファンディング)を組み合わせた造語ですが、まず村として何をしたいのか。その達成の為には、資金がどの位必要かというようなプランを世間に発信することです。そして、その資金調達の手段の一つが、ふるさと納税であります。議員からご提案を頂きました教育への納税資金投入等、子供を育てるといふ部分に重点をおき、是非考えて行きたいと思っております。

答弁者

成原村長

岩本観光振興課長

ご案内します

平成28年度

ふれあい懇談会の開催

村民みなさまと毎年開催しております「ふれあい懇談会」を左記のとおり計画しました。

本年は、平成29年4月から「白川村立白川郷学園」が「義務教育学園」として新たにスタートします。その内容説明と懇談を予定しています。

私たち議会は、村民みなさまとの対話を大切にしたい。「いつまでも住み続けたい村」の実現に向けて進んで行きたいと考えております。それぞれご多用の事とご察しいたしますが万障お繰り合わせの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

懇談テーマ

「義務教育学校について」

※その他「行政に対するご意見」「議会に対するご意見」もいただく予定です。



旧寺口家



川田 裕 議員

一流の観光地を目指して

Q 観光立村の白川村になるために必要な事について

A 来訪するお客様に対して、白川村の歴史や文化等の専門的な部分の強化も含め、ヘリテージ(※)センター

等を設置する事についての議員がお尋ねですが、村の観光基本計画にあるように、展示解説と情報発信は必要と考えておりますが、施設建設費や学芸員の確保等を考えると、村としての維持管理は困難と思われまます。村としては、旧観光案内所を情報展示施設として考えており、また、議員から指摘頂いた、ナショナルトラストの施設利用については、現状の施設利用状況を精査した上で対応したいと思えますが、無いなら無いなりのブラッシュアップで、身の丈にあったスタイルを求めていきたいと考えています。もう一点、ボランティアガイドの有効活用等についてですが、現在には有償ガイド「白川郷観光ガイドサービス」が唯一あります。しかし、実際はガイドが揃っていないという現状があり、人材とガイ



荻町公園休憩所

ド料金そして言語の問題と、課題は山積している状況ですので、ガイド育成においても支援をして参りたいと考えております。
(※)ヘリテージとは、受け継いだもの。また、代々継承していくべきもの。遺産。

答弁者

倉教育長
向教育委員会事務局長
岩本観光振興課長



広報委員会委員長
高桑 徹司

白川校区

日時 8月24日 水曜日
19時30分〜

場所 白川村総合文化交流施設
(道の駅白川郷横)

平瀬校区

日時 8月25日 木曜日
19時30分〜

場所 平瀬カルチャーセンター



新谷 保雄 議員

活用することが大切

◎ 白川郷学園の白弓スキー場利用状況について

◎ 白川郷学園の現状報告から致します。小中学校とともに文部科学省の学習指導要領に基づき年間の授業時間を確保しております。スキーの授業時間は、2日間で10時間（移動時間含む）取っており、近隣の学校と比べても多い方です。しかし、この授業時間数では、基礎基本の習得が中心となり競うまでに至らないので、競技大会は実施しておりません。参考までに、村民スキー大会の小中学生の参加実績を報告致します。（今年の冬は雪不足で中止となった為）平成22年から27年とします。小学校は、22年18名、23年26名、24年30名、25年28名、26年25名、27年22名で年平均25人。中学校



過去の村民スキー大会より

は、22年2名、23年2名、24年5名、25年5名、26年8名、27年2名で年平均4名でした。リフト券購入は、平成27年度実績で小学生24名。28.6%。中学生2名。3.3%。購入した26名中、平瀬校区42.3%。白川校区57.7%となっており、積極的に参加を促しております。

◎ 旧遠山家の改修及び運営について。

ります事も報告致します。

答弁者

倉教育長

向教育委員会事務局長

◎ 旧遠山家住宅の改修は、平成26年からの2カ年事業により行われました。今年度は、外構、付属建物、カラス小屋、現トイレ棟を予定しております。今年度の事業の詳細について、議員からもご指摘がありますが、トイレについては、建物内に設置して参ります。トイレ棟は、倉庫として冬支度の材料等を格納したいと考えております。7月2日より、公開事業を再開して参りますが、毎週水曜日定休とし、村直営を考慮しております。公開以外の活用としては、ごはんプロジェクト（仮称）の充実を図り、実現に向けて準備して参りたいと考えております。

答弁者

向教育委員会事務局長

議会活動実績が
まとまりました。

平成27年1月1日から12月31日の活動実績を報告します。

◆ 定例会 (3月、6月、9月、12月) 本会議 8日間 (会期38日間)	◆ 臨時会 (1月、3月、5月) 3日間	◆ 委員会 総務産業常任委員会 5回 特別委員会 12回 議会運営委員会 4回	◆ 自主的会議 議員懇談会 11回	◆ 議会広報 議会だより 5回 (定例4回、臨時1回)	◆ 地区懇談会 白川・平瀬校区 各1回 その他 2回	◆ 議員交流 (関市議会、飛騨市議会、 南砺市議会) 3回	◆ 議長公務 出張 51日 行事 12日	◆ 議員公務 行事等 109回
--	-------------------------	--	----------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	----------------------------	--------------------

白川郷バスターミナル について

今月号は、平成28年10月1日にオープン予定の「白川郷バスターミナル（旧白川診療所）」をご紹介します。

Q1 担当課を教えてください。

A 観光振興課です。



Q3 建物内部について教えてください。

A 管理棟(案内所、待合所、トイレ、ロッカー等)、車庫、バス駐車場、身障者等駐車場、専用道路

Q2 バスターミナル事業の目的を教えてください。

A 本事業は、白川郷へ乗り入る路線バスの乗降兼駐車場、荻町交通対策の実施に伴う飲食店バス駐車場、身障者等駐車場として整備し、利用者の利便性の向上、交通混雑の解消、来訪者の分散化とおもてなし向上を図ることを目的とします。

路線バス乗降場変更の背景には、路線バスの便数増加による現バス停（せせらぎ公園駐車場入口）の容量不足があります。

Q4 村民の方へ一言お願いします。

A 世界遺産地区内では、荻町交通対策委員会が主体となり、増加する来訪者と車両による景観阻害や交通渋滞の緩和、更には住民生活の向上をめざし、H26年4月から観光車両自主規制を本格実施しています。これに併せ村では、旧荻町駐車場の公園化と休憩所整備、更に今回のバスターミナル整備による混雑の緩和と分散化などと、村観光基本計画に沿って、住民生活と来訪者が共存できる観光づくりをめざし様々な施策を進めていますので、ご理解ご協力をお願いします。



譲ります。譲ってください。



このたび村議会では、リサイクルの一環で村民の皆さんの中で不使用（未使用含む）となったモノを議会だよりを介し情報交換するコーナーを新設いたします。

このコーナーは「譲って欲しいもの」「お譲りしてもよいもの」「リサイクルハウスで眠っているもの」に分類し紹介いたします。全て無料の「もの」をご紹介します。

★お譲り
ください

- ・古くてカッコいい「古家具」
- ・古くてカッコいい「古道具」
- ・中学校用「通学カバン」
- ・革張りの「ソファ」

- ・薪用の木（広葉樹）
- ・軽トラック
- ・チェーンソー
- ・係留用釣り竿



★お譲り
します

- ・学習机（2台）
- ・ランドセル（黒）

★リサイクルハウスより

今回はありません

※この情報について詳しく知りたい方は、リサイクルハウス（6-1205）または、白川村議会事務局（6-1311）までお問い合わせ下さい。



～ 時代は昭和へ ～

みなさん、こんにちは。歴史は、昭和の時代へと進んで参ります。この原稿を書くにあたって、色んな文献等を見ておきますと、昭和になった途端に情報量が数倍増えました。これまでご紹介してきた中で、亀の子たわしやカルピス等々、今も皆に愛され続けている商品が沢山ありましたね。大正15年と昭和元年が混在する西暦1926年の大学卒のサラリーマン初任給は、いくらだと思いますか？ちなみに、そばやカレーの価格が10銭（1円の10分の1）でした。（答えは文面最後で）また、みなさんご存じの日本放送協会（NHK）が創立したのもこの年の出来事です。今では、流行語大賞とかで世間を賑わしていますが、この年流行した言葉に「ラジオ」というのがあるんです。この意味は、無銭飲食のことだそうです。無線＝無銭ということらしいです。ただ、この言葉が白川村まで流行したかどうかは不明ですが。先ほどの大学卒の初任給ですが、早稲田や慶応大学卒業の方で80円ということです。現在とは、比べものにならない物価ですね。大人の読者の皆さんの初任給は、いくらだったんでしょうね？私は、短大卒で飲食サービスの会社（東京都）で、13万円位だったような？それでは、次号でお会いしましょう。

（高桑 徹司）



編集後記

ファシリテーションってどういう言葉をご存じでしょうか？今、私が身につけたいスキルのひとつです。今年の1月25日から3日間、大津市での議会改革ステップアップ研修で学んできたことの一つです。限られた時間の中で多くの意見を引出し、まとめ、発表する。20分間5人で出し合った意見を、5分でまとめ

3分で発表する。何故か毎回発表の係が当たるのですが、凄く大変です！自己研鑽と思いい受けさせてもらっています。今年の、議会と村民のふれあい懇談会に、この手法を少しだけ取り入れて、皆さんと一緒に勉強させて頂きたと思っています。

（高桑 徹司）



歴代白川村議会 | 正 | 副 | 議 | 長 |

歴代議長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
6	小坂 藤松	昭 35. 4. 13	昭 36. 3. 24
7	小坂 藤松	昭 36. 3. 25	昭 38. 3. 14
8	上手 芳一	昭 38. 3. 15	昭 40. 4. 9
9	田口 曠	昭 40. 4. 10	昭 42. 5. 7
10	倉 真市	昭 42. 5. 8	昭 44. 5. 13

歴代副議長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
6	上手 芳一	昭 35. 4. 13	昭 36. 3. 24
7	上手 芳一	昭 36. 3. 25	昭 38. 3. 14
8	田口 勇一	昭 38. 3. 15	昭 40. 4. 9
9	倉 真市	昭 40. 4. 10	昭 42. 5. 7
10	坂本 朝治	昭 42. 5. 8	昭 44. 5. 13

議会探検隊募集（議会傍聴です）

議会議員が心より皆様をお待ちしております。一般質問で戦う私たちを、応援して下さい。

声は、出せませんが

記

日時 平成28年9月定例会 一般質問日

（開催予定 9月29日（木））※変更がありましたらご連絡いたします

会費 1,000円（弁当・お茶代）

傍聴のみでお帰りの方は、必要ありません。

定員
先着10名様

締切 定例会会議3日前。但し、議会傍聴のみなら当日となりますが、定員に達している時は、お断りする場合があります。

申込先 白川村議会事務局まで